

第 3 1 回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開催年月日 平成 2 3 年 4 月 2 2 日 (金)

開催場所 北海道運輸局 6 F 会議室

議 題

- 1 . 管内船員職業安定業務取扱状況 (平成 2 3 年 3 月分) について
- 2 . 離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて
- 3 . 離職四法に基づく求職手帳発給数及び支給実績について
- 4 . その他
 - (1) 情報交換
 - (2) 次回の船員部会開催日について

議事概要

- 1 . 事務局より、平成 2 3 年 3 月分の管内船員職業安定業務取扱状況、離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績について説明があった。その際、前回の部会で質問のあった新規求人数、未済求人数等の記載方についての説明が行われた。

労働者側委員から、震災による離職者の失業対策について、東北運輸局との情報交換の必要性について発言があった。また、部会長より広域求人について、公益側委員より船員の離職期間について、質疑があった。
- 2 . 労働者委員から、東日本大震災で被災し、雇用保険が適用になっていない船員について、これからの生活保障や救済措置の問題点について発言があった。
- 3 . 労働者側委員から、3 月 1 1 日に発生した東日本大震災の際、全日本海員組合として行った被災地への物資の輸送の詳細について報告があった。
- 4 . 事務局から、東日本大震災の被災地域に対するハローワークが実施している特例措置、平成 2 2 年度の船員職業安定業務実績について説明があった。また、海事関係卒業生の進路について 3 月 3 1 日現在の状況について、説明があった。
- 5 . 経営者側委員、労働者側委員から、前回部会以降における被災後の状況について報告があった。その際、今後の漁船の造船、修理の遅れやそれに伴う船員の就職への影響などについて意見交換が行われた。
- 6 . 労働者側委員から、労使間で締結している労働協約の現状について発言があった。

(以 上)